

噴火時等の避難計画の手引き作成委員会（第14回） 議事要旨

1. 日時

令和4年3月9日（水）15:00～17:00

2. 出席者

池谷座長、石原委員、河野委員、関谷委員、勝俣委員（代理：菊島）、吉本委員 他

3. 議題

- （1）避難計画策定及び避難確保計画作成の現状について
- （2）避難確保計画作成支援事業とそれを踏まえた手引き等の改訂（案）について
- （3）来年度の取組について
- （4）その他

4. 議事要旨

- 病院については、患者のご家族からの連絡や電話が殺到することが考えられるが、入院患者の家族への対応に関する検討状況について、事例集等に記載すべきではないか。
- 病院避難において、避難先をあらかじめ決める、ということは非常に難しいようである。
- 病院については、避難確保計画の話から議論が外れてしまうが、避難計画の中でどのように病院避難を考えていくかということについて、別途、病院関係者、災害医療の関係者を含めた議論が必要ではないか。
- 避難促進施設が参加した訓練のうち、避難確保計画の検証のために行われた訓練がどのくらいあるのか把握する必要がある。
- マニュアル等の作成のための訓練の企画支援について、訓練を踏まえた各市町村の避難計画へのフィードバックまでサポートすべきではないか。
- 具体的な訓練の成功事例や、様々な訓練パターンを整理しておくことが重要。
- 防災訓練の企画にあたっては、単に火山に関する知識が豊富であるだけでは難しく、対象となる火山の特徴や、訓練のシナリオなどに精通した協議会の構成機関や専門家などと一緒に対応していくべきではないか。

以上